

2019
茨城国体
第1日



県選手団を率いて行進した旗手の下山昂大（八学光星3年）

緊張も100点の行進

○…入場行進で本県選手団の旗手を務めたのは今夏の高校野球甲子園大会で令和初の本塁打を放ち沸かせた八学光星の下山昂大。大役を終え「国体は思っていた以上に壮

大で、甲子園とはまた違った雰囲気だった。緊張したが旗がしっかり見えるよう意識して歩いた。100点の行進でした」と振り返った。

自身が旗手と知ったのは開会式の2日前。「野球だけではない、スポーツの大舞台に立てることを感謝したい」と話し、佐々木団長から県旗を受け取った。行進では力強い歩みで本県選手団を率いた。

チームの試合については「動ける体に調整してきた。今大会が最後になるので、みんな楽しんでみたい」と笑みをこぼした。